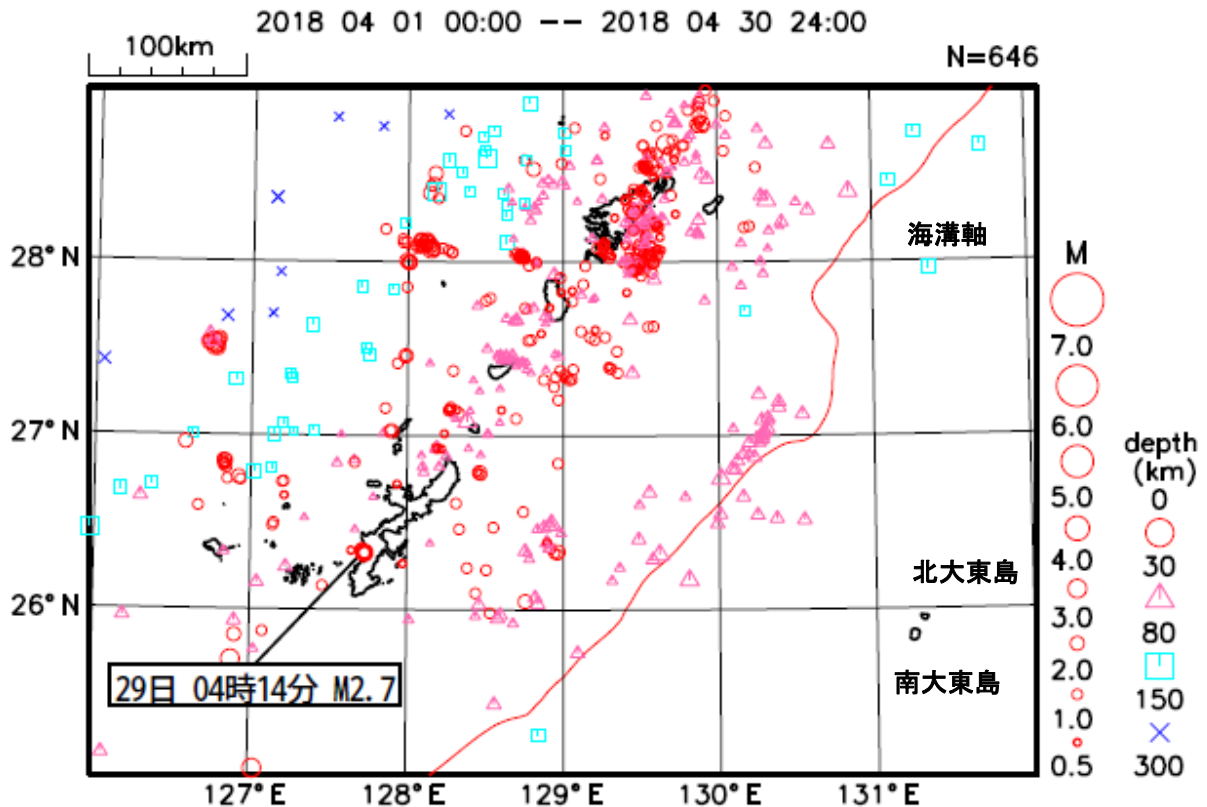


地震活動図

2018年（平成30年）4月

南大東島地方気象台

震央分布図



震度1以上を観測した地震を吹き出しで示しています。

図中の記号 M：マグニチュード depth：震源の深さ

N：地震回数（マグニチュード0.5以上の回数です）

[概況]

今期間に、大東島地方及び沖縄本島地方とその周辺（図の範囲内）で観測した地震は646回（3月796回）で、このうちM4.0以上の地震は0回（3月4回）でした。なお、沖縄本島地方で震度1以上を観測した地震は1回（3月2回）、大東島地方で震度1以上を観測した地震はありませんでした（3月0回）。

29日04時14分に沖縄本島近海で発生した地震（M2.7、深さ16km）により、沖縄市で震度1を観測しました。

大東島地方、沖縄本島地方で震度1以上を観測した地震の表 (期間：2018年4月1日～30日)

震源時 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	規模
2018年04月29日04時14分 沖縄県 震度 1：沖縄市美里＊	沖縄本島近海	26° 19.4' N	127° 43.8' E	16km	M2.7

＊の付いた地点は気象庁以外の震度観測点です。

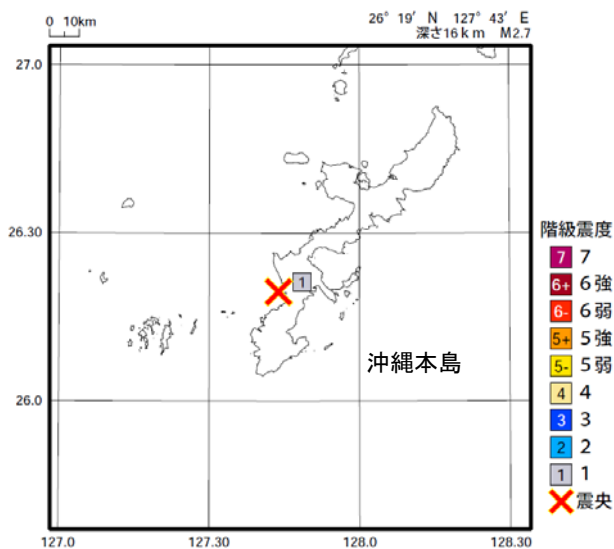
※ 資料中のデータについて

この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

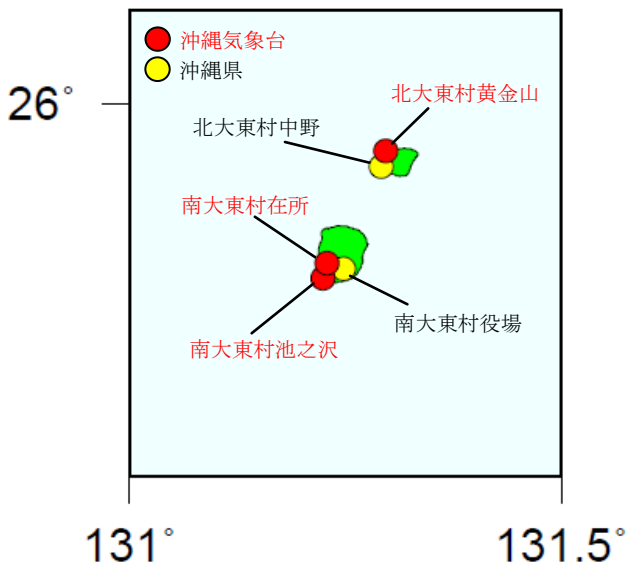
※ データについては精査により、後日修正することがあります。

大東島地方、沖縄本島地方で震度1以上を観測した地震の震度分布図

2018年4月29日04時14分 沖縄本島近海の地震の震度分布図



大東島地方の震度観測点



本件に関するお問い合わせ先

(南大東島地方気象台)

電話 09802-2-2006

<http://www.jma-net.go.jp/daitou/>

知っていますか 地震や津波の情報（1）

日本およびその周辺で地震が発生すると、気象庁では速やかに緊急地震速報や津波警報・注意報、地震情報を発表しています。今回は「緊急地震速報」や「津波警報等」について紹介します。

緊急地震速報

地震の発生直後、強い揺れの到達時刻や震度を予想し、可能な限り素早くお知らせする情報です。発表してから強い揺れが到達するまでの時間は、数秒から遅くても数十秒程度しかありません。

緊急地震速報を見聞きしたら、あわてず身を守る行動をとりましょう。



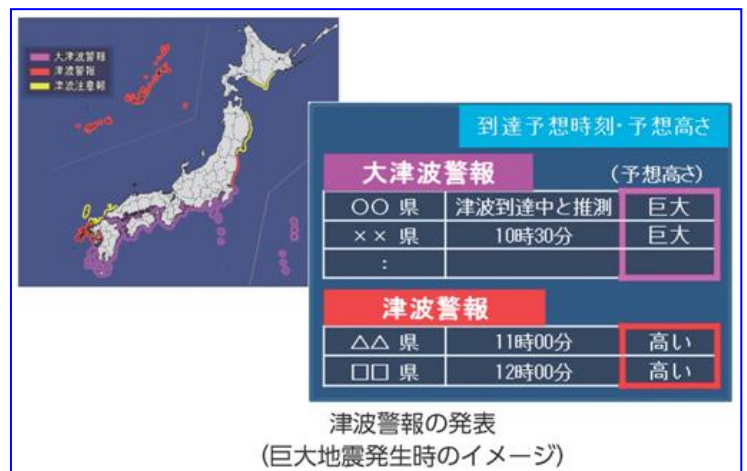
津波警報・注意報

津波による災害の発生が予想される場合、地震発生から約3分で大津波警報、津波警報または津波注意報を発表します。

その後、「予想される津波の高さ」や「津波の到達予想時刻」など詳細な情報を発表します。

地震の規模（マグニチュード）が8を超える巨大地震の場合は、最大級の津波を想定し「巨大」「高い」という言葉を用いて、非常事態であることを伝えます。

津波警報が発表されたら直ちに避難しましょう。



津波から命を守るためには、

- ・強い揺れ、弱くてもゆっくりとした長い揺れを感じたら
- ・揺れがなくても、津波警報を見聞きしたら

▶▶▶▶▶ **すぐに避難！**

※次号は地震情報について紹介します。



地震・津波に関する情報は
沖縄气象台ホームページまで
<http://www.ima-net.go.jp/okinawa/index.html>

沖縄气象台

検索

